No. 485 (12月号)

広報ひらつか

平成3年12月15日／毎月15日発行／100,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課／〒254 平塚市浅間町9番1号 電話23―1111・35―1111

人口 248,511人
世帯 84,013世帯
（平成3年11月1日現在）

歳末火災特別警戒

年の瀬は一年の締めくくりということで、何かと気ぜわしく、また時節柄、暖房器具の使用が増えると同時に、忘年会などで外出する機会も多く、火に対する注意がおろそかになります。このため、市消防本部では、十二月二十五日から三十一日までの一週間を「歳末火災特別警戒」とし、防火管理の徹底を呼び掛けます。市民のみなさん、明るいお正月を迎えるために、火の元には十分注意してください。

油断大敵天ぷら油

市内で十一月末日までに発生した火災件数は、百二件で昨年同時期と比較して二十三件の増加、月平均では一か月九・二件（昨年・一件）の火災が発生していることになります。

火災の主な原因を見ると、放火の疑いが二十一件、ガスこんろが十七件、たばこが十五件、たき火が九件、火遊びが四件の順となっています。

毎年多いこんろの火災は、十七件のうち十二件が天ぷら油が原因です。これは、天ぷらを揚げるとき、油を煮立たせている間に子供の世話や電話、来客などにより「うっかり忘れて…」火災になるケースです。また、最近は、古い油を凝固させるため、凝固剤を入れ加熱しているときに、火のそばから離れて火災になった事例も増えています。

主な原因（1月～11月）

種別	平成3年	平成2年
こんろ	17件	21件
放火の疑い	21〃	10〃
たばこ	15〃	5〃
火遊び	9〃	6〃
ガス	4〃	4〃

月別火災件数

月別	平成3年	平成2年
1月	17件	6件
2月	9〃	2〃
3月	11〃	8〃
4月	7〃	9〃
5月	9〃	6〃
6月	6〃	11〃
7月	8〃	8〃
8月	4〃	3〃
9月	12〃	9〃
10月	8〃	7〃
11月	11〃	10〃
合計	102〃	79〃

戸締まりをして放火対策を

特に火災の原因で目立つのは、放火の疑いの二十一件とたばこの十五件です。

放火を防ぐには、しっかり戸締まりをし、家の周りに可燃物等燃えやすいものを置かないことです。

寝たばこは危険

昨年より十件増加しているたばこ火災の十五件は、寝たばことたばこの投げ捨てが主な原因です。たばこの火は、消したつもりでも火種が残っていたり、火玉が落ちても気がつかず、座布団や毛布等の寝具などへ燃え移って火災になるケースが圧倒的です。また、たばこの火災は、出火までの時間が三十分から十時間を超えるものまでと様々で、たばこ火災を防ぐには、寝たばこ、たばこの投げ捨てを絶対しないことです。そして歩行中の喫煙はやめて灰皿のある所で吸い、必ず消したことを確認して、燃えやすいものがある場所に灰皿を置かないようにすることです。

たき火は風のない日

年の瀬は、家の中の大掃除や庭の清掃などで、たき火の回数が増える時期です。

たき火から火災になった経過を見ると、周囲の燃えやすいものへ燃え移ったり、火の粉によって枯れ草などへ燃え広がるケースが非常に多くなっています。

たき火をするときは、次の点を必ずお守りください。

①風の強い日は絶対しない。
②一度にたくさんのものを燃やさない。
③ガソリン・灯油などの危険物や燃えやすいものの近くでたき火をしない。
④水や消火器などを用意し、その場を絶対離れない。
⑤子供だけで、たき火をさせない。
⑥たき火が終わったら、水や砂を必ずかける。

なお、多量のごみを燃やすときは、消防署に届け出ることになっています。

全消防機関 万全な態勢で

市消防本部では、市民のみなさんに明るく楽しいお正月を迎えていただくため、二十五日から三十一日までの一週間「歳末火災特別警戒」として、全消防機関を動員し、火災の警戒にあたります。

期間中は、市消防本部、消防署、消防分団が市民のみなさんに、火災予防を呼び掛けます。また、消防署では、常時七十人の消防署員とはしご車三台、化学車二台、消防自動車十台を配備し、いつでも出動できる態勢を整えています。

消防分団では、二十九日から三十一日までの三日間、各分団とも十人の分団員を分団庁舎に待機させ、午後八時から十二時まで、地域を巡回警備します。

火災は、一瞬のうちに尊い生命を失うばかりか、財産をも奪ってしまいます。市民のみなさんも寝る前や家を留守にするときは、必ず火の元を確め、火災が起きないよう十分注意してください。また、消火栓等の消防水利ある付近には、絶対に自動車などを置かないようお願いします。

今月の話題

真の豆腐

―178―

ボランティアグループかたつむり

古着を利用して障害児者のために再生するボランティアグループ「かたつむり」のみなさんにスポットをあてた。取材は今井紀代子さん（南原）

古い衣料の解体更生をしているボランティアグループ『かたつむり』のみなさんを、福祉会館に訪ねた。

部屋に入ると、机の上に解体されたたくさんの布がきちんとたたまれて、出番を待っているのが目につく。その布を手際よく裁断し、仕付けする。五台あるミシンはフル回転で、古着は新しいものに生まれ変わっていく。

『かたつむり』は、昭和五十三年五月に発足した。バザー等で残った古着類をリフォームしてみようと思ったのがきっかけ。最初は五人だったのが、今は三十歳代から七十歳代までの人が十四人。第一・第三月曜日、午前十時から午後三時まで福祉会館で活動している。もちろん手弁当だ。

作品のうち、中でも喜ばれているのは、地域作業場の車いすの方のために作ったアイデアエプロン。また布製のおもちゃは、障害児通園センターへ寄贈。そこで毎年卒園していく園児にもその年の干支（えと）を作って渡している。

その外、小さい袋、クッション、各種カバー類等は、年一回の社会福祉大会で販売し、収益金のほとんどを福祉基金へ、一部は糸やその他縫製に必要な物を買う資金にしている。

これからの目標は「高齢化社会に向けて、特殊寝巻きに力を入れ、必要な方の要望にすぐ答えられるよう、常時数枚はストックしておきたい」と代表の山口洋子さんは話す。

メンバーのみなさんは「リーダーや仲間の人たちが良い人ばかりなので、人生勉強しながら楽しく仕事が出来る」と口をそろえて言う。このホットで和やかな雰囲気が自然と作品に込められ、温かいぬくもりとなって使う人に伝わっていくのだろう。

山口さんは言う。「かたつむりの名のごとく、ゆっくりでいい、慌てずに細く長く、みなさんに喜ばれるものを心込めて作り続けたい」と…。

障害児用の手作りおもちゃを手にする「かたつむり」のみなさん

年末年始 ごみ・し尿収集

年の瀬は各家庭で大掃除が行われるため、出されるごみの量は非常に多くなる。しかし、年末年始はごみ収集が休みとなるため、うっかりして収集日を間違ってしまうと、正月をごみの中で過ごすようになってしまうことも考えられる。

年末年始のごみの出し方をよく確認し、決められた日に忘れずに出していただきたい。なお、し尿収集日も併せて確認を。

12月23日(祝)は平常収集

12月23日（月）は祝日となっているが、ごみは平常どおり収集する。お間違いのないように。なお、最近、農薬、化学薬品などの入った容器がごみとして出されていることがある。非常に危険なので、処理については買われたお店にご相談を。

燃せるごみ

今年は、日曜日の関係からカレンダーどおり収集すると、火・金地区は12月27日（金）で終わり、開始は1月7日（火）からとなりご迷惑をかけてしまうことになる。

そこで、月・木地区、火・金地区の収集日をそれぞれ前日に移して収集する。

【月・木収集地区】
年末…12月29日（日）に30日（月）分を収集
年始…1月6日（月）から収集

【火・金収集地区】
年末…12月30日（月）に31日（火）分を収集
年始…1月7日（火）から収集

【水・土収集地区】
年末…12月28日（土）まで収集
年始…1月4日（土）から収集

【月・水・金収集地区】
年末…12月29日（日）に30日（月）分を収集
年末…1月6日（月）から収集

【火・木・土収集地区】
年末…12月30日（月）に31日（火）分を収集
年始…1月4日（土）から収集

燃せないごみ

年末…12月28日（土）まで平常どおり収集
年始…1月4日（土）から平常どおり収集

資源再生ごみ

年末…12月28日（土）まで平常どおり収集
年始…1月6日（月）から平常どおり収集

臨時ごみ

年末…12月28日（土）まで収集
年始…1月4日（土）から収集

ただし、申し込みの受け付けは12月26日（木）までのため、状況によっては年明けの収集となる。ご了承を。

◎1月15日（祝）に特別収集を

第1・第3水曜日が燃せないごみの収集日となっている旭北地区と、資源再生ごみの収集日となっている港・崇善中央地区は、第1水曜日が1月1日、第3水曜日が1月15日と続けて祝日となる。このため、1月15日はごみを特別に収集する。

☆ごみ収集への問い合わせ先
（環境衛生業務課　内線530）

し尿

年末…12月28日（土）まで平常どおり収集
年始…1月6日（月）から平常どおり収集

臨時のくみ取り

各家庭のくみ取りは20日間隔で行っているが、年末年始の休みの間に20日目となる家庭の中で、12月9日（月）から16日（月）までの間にくみ取ったものの、次の収集日（1月6日～11日）までに間に合わない家庭に限って、臨時くみ取りを受け付ける。

・受付期限　12月17日（火）～19日（木）
・受付場所　環境衛生管理課
・持参する物　印鑑、手数料360円、し尿くみ取り確認カード（ピンク色）

☆し尿収集への問い合わせ先
（環境衛生管理課　内線242）

事業系の燃せるごみは有料

事業系（事務所、店舗）の燃せるごみは事業主が自ら処理することが原則となっている。

しかし、事務所、店舗などの都合により、希望があれば一般家庭のごみ収集日に併せて定期収集している。環境衛生業務課（内線530）にお申し込みを。

ごみの持ち込み

◇大神環境衛生センター（電話55―6615）
年末…12月30日（月）正午まで受付
12月23日（祝）、29日（日）も受付
年始…1月4日（土）から平常どおり受付

◇遠藤原一般廃棄物最終処分場
（電話58―8466）
年末…12月30日（月）正午まで受付
12月23日（祝）、29日（日）も受付
年始…1月4日（土）から平常どおり受付

◇粗大ごみ破砕処理場　（電話22―4557）
年末…12月30日（月）正午まで受付
12月23日（祝）も受付
年始…1月4日（土）から平常どおり受付

清掃手数料の納期

今月は清掃手数料第3期分の納期となっている。最寄りの金融機関、市役所窓口等で納めていただきたい。

事故が増加

☆…いよいよ年の瀬。一年の総決算の時期であるが、毎年この時期になると…☆
☆…気ぜわしい心のすきをついて交通事故や犯罪が増加するため、平塚警察署…☆
☆…では取り締まりを強める一方、飲酒運転などで交通事故を起こさないよう…☆
☆…また空き巣などの被害にあうことのないよう呼び掛けている。……☆

飲酒運転は命とり

一杯でも危険いっぱい

平塚市交通安全対策協議会では、十二月十一日から二十日までの十日間、飲酒運転・違法駐車の追放を重点に、年末の交通事故防止運動を展開している。

年末年始を迎えるこの時期は飲酒をする機会が多く、飲酒運転の増加が予想されるため、飲酒運転の多い時間帯を中心に市内を巡回するなど、取り締まりを強めることにしている。

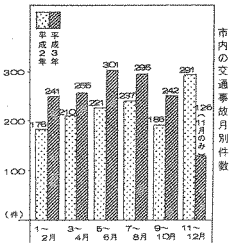
飲酒ドライバーの多くは、「車を置いて帰れなかった」とか「酔いがさめたと思った」というように、自分に都合良く判断しハンドルを握ってしまったケースが多い。

交通事故全体から見ると、百件の事故が発生した場合、そのうちの二件が死亡事故につながっているが、飲酒運転による死亡事故は、その五倍以上の割合となっている。

飲酒運転で人を殺傷した場合は"実刑"という判決が常識となりつつある。事故を起こした結果としての悲劇の波紋は果てしなく、ケースによっては職場からの解雇、離婚、一家離散などが待ち受けている。最愛の家族を悲しませることのないよう、飲酒運転がいかに危険な行為であるか、再認識していただきたい。

◎飲酒運転による運転への影響
・視力が低下する
・速度感覚、相手との距離感覚が鈍くなる
・運動神経が鈍くなり、判断が遅くなる

◎飲酒運転による事故の特例
・正面あるいは追突事故が多く、当然のこと死亡するケースの率が高い
・夜間の自転車、歩行者との事故が多い



※平成2年中における市内の交通事故は1321件発生しているが、今年は11月末までに1460件となり、既に前年と比べて139件も増加している。

しっかり戸締まり

空き巣やすりがねらう！

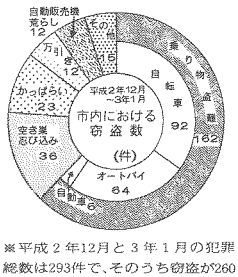
この時期は、季節柄乗り物の盗難が多くなるほか、買い物、初もうで、旅行などで家を留守にする機会が多くなるのに加えて、気ぜわしさからつい戸締まりを忘れ、空き巣に入られるケースが多い。

乗り物の盗難、空き巣、すり、ひったくりにあわないよう気をつけ、明るい新年を迎えていただきたい。

【乗り物の盗難にご用心！】
・自転車は防犯登録を…防犯登録は自転車販売店で手続きができる。登録料五百円
・車、オートバイの路上駐車はやめよう…路上に放置しておくと盗難にあうケースが多くなる。必ず駐車場を利用しよう。また車から離れるときは必ずキーを抜き、ドアロックをしておこう

【空き巣に用心！】
・鍵掛けの習慣を…空き巣の約半数が鍵の掛け忘れや戸締まりのない場所から侵入している。特に、ふろ場、トイレなどの小さな窓に注意しよう
・家の周りの点検を…空き巣の足場に利用されやすいはしご、空き箱を置いておくのは危険。片付けておこう

【すり、ひったくりにご用心！】
・現金、貴重品は身体から離さない…混雑する場所で、わざと押したり、押されたふりをして寄って来る人に注意しよう
・バッグは抱えるように…人通りの少ない道や暗い道は避け、バッグなどは車道と反対側の手や脇の下にしっかり抱えるようにして持とう



※平成2年12月と3年1月の犯罪総数は293件で、そのうち窃盗が260件と全体の90%を占め、傷害7件、さぎ4件、恐喝3件、殺人・脅迫・横領・偽造・わいせつ各1件、その他13件と続いている。

国民年金事業協力者を表彰

平成三年度国民年金事業優良団体の表彰式が行われ、長年国民年金事業に協力された次の方々が受けられた。（敬称略）

▽社会保険庁長官表彰（民間納付組合）
平塚理容組合、豊田宮下自治会

▽県知事表彰（国民年金委員）
吉沢稔（纏）、石田千代子（田村）、柳田一郎（幸町）、山田重治（上吉沢）、露木壽雄（山下）

嘱託員の募集

◇徴収事務員 ……3人
・国民健康保険税・国民年金保険料等の徴収で、平成4年4月1日に満50歳以上60歳未満の健康な男性

◇保健婦 ……2人
・保健指導業務で、平成4年4月1日に満45歳以下の保健婦の資格を有する女性

◇ボイラー操作員 ……1人
・平成4年4月1日に満60歳以下のボイラー技師の資格を有する男性

◇施設管理員 ……1人
・勤労会館の管理業務で、平成4年4月1日に満60歳以下の健康な男性

◇市民窓口センター事務員…若干名
・地域市民窓口センターで、諸証明業務等に従事し、平成4年4月1日に満40歳以下の健康な女性

◇歯科衛生士 ……1人
・歯科衛生指導業務で、平成4年4月1日に満40歳以下の歯科衛生士の資格を有する女性

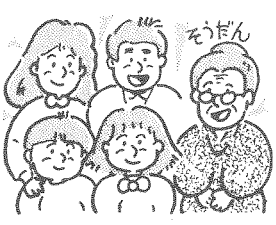
◎申し込み　希望される方は、市販の履歴書に記入し、写真をはって12月24日(火)までに、市職員課人事係に、本人が直接持参する

市民相談

市民相談室23―一一一一内線二九三

◇人権法律相談　12月17日（火）、1月7日（火）、13時～16時
◇行政苦情相談　12月18日（水）、1月8日（水）、13時～16時
◇一般法律相談　予約制（電話でも可）、13時～16時
◇登記、供託、測量相談　1月10日（金）、13時～16時
◇一般市民相談　毎日（ただし、土曜は11時まで、日曜・祝日・第2・第4土曜は除く）
◇消費生活相談　12月20日（金）、1月10日（金）、9時～16時
◇定例年金相談　1月9日（木）、10時～15時
◇勤労者業特許相談　1月6日（月）、10時～15時
◇千請取引相談　12月19日（木）、13時30分～16時
◇住宅相談（新築補修など）　12月17日（火）、13時～16時

お気軽にご利用を



青少年相談室（市民センター）34―七三一一
月～金曜日9時～16時　土曜日は11時まで
◇悩み事ごとはヤングテレホン33―七八三〇
月～土曜日9時～18時30分
福祉会館33―二三三三
◇心配ごと相談　毎週月曜日、13時～15時
◇ボランティア相談　毎週月～金曜日、9時～16時（土曜日は12時まで、第2、第4土曜は除く）
◇結婚相談　毎週日曜日、10時～15時（第3日曜日を除く）
◇母子相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時30分～16時（土曜日は12時まで、第2・第4土曜日を除く）
◇婦人相談　毎月第3木曜日、10時～15時

技能功労者を表彰

その道一筋に励まれた方々に

受彰者一人一人に表彰状とメダルが贈られた

平成三年度平塚市技能者表彰式が、十一月十九日、勤労会館で行われた。

この表彰は、伝統的な手仕事を守り続けながらその道一筋に励まれる中で、後進の育成やその職種の向上にも尽くされている方々に贈られるもので、今年で十三回目。

今回は、六十歳以上の方で三十年以上同じ仕事を続けながら、模範的、指導的立場にいられる技能功労者三十一人と、三十歳以上の方で十五年以上同じ仕事を続けていられる優秀技能者四十六人が表彰された。（敬称略）

【技能功労者】

広告美術士　栗原宗三郎（唐ケ原）、写真師　二宮栄一（錦町）、板金工　小澤末吉（達上ケ丘）、時計修理師　浅野臣司（紅谷町）、建具職　池谷敏昭（平塚）、大工職　秋元義昭（田村）・伊藤茂（真土）・小林勝巳（四之宮）・平野勇（西八幡）・三橋保三（見附町）・山本祐二（南原）、瓦屋根ふき職　山本茂（御殿）、左官職　渡部弘（西八幡）、とび職　瀬野友義（横内）、配管工　大熊昌作（御殿）、畳職　関野博（宮の前）、塗装工　内山三男（中里）、理容師　高橋勇（田村）、内藤加一（田村）、美容師　長塚あい（花水台）、調理師　石井明彦（片岡）、洋裁師　手代木富枝（平塚）、洋服仕立師　須藤美好（富士見町）、自転車組立整備士　小林益二（見附町）・吉野鎮夫（大神）、タイル工　片倉政雄（札場町）、電気工事士　青木義雄（夕陽ケ丘）・原田正男（花水台）・森義三（八重咲町）、電子修理技術士　飯野五郎（西八幡）、鮮魚調理師　柳田忠次（明石町）

【優秀技能者】

広告美術士　青田哲夫（長持）、造園師　猪俣正雄（平塚）・原田嘉幸（平塚）、板金工　芦川吉壽（長持）、時計修理師　村山靖夫（達上ケ丘）、建具職　内田光行（四之宮）、製菓衛生師　池ケ谷光良（八千代町）・須藤勇（河内）、豆腐製造職　賀茂林作（立野町）・府川洋三（平塚）、大工職　大津政由（中原）・柏木新作（真田）・加藤裕泰（田村）・上村孝男（南金目）・熊沢敏也（中堂）・坂本芳増（公所）・佐藤貞夫（中里）・曽我昭夫（飯島）・兵庫八郎（広川）・向外二（片岡）、瓦屋根ふき職　皆川満（高浜台）、左官職　菊池良男（大神）、とび職　佐藤敏雄（真土）、配管工　今井美三夫（南金目）、畳職　原文雄（山下）、塗装工　武井政宜（見附町）、理容師　小山内孔一（千石河岸）・深見孝（南原）、美容師　安藤俊枝（錦町）、クリーニング師　松本紀雄（東中原）、調理師　高山孝次（四之宮）、馬鳥博文（西八幡）・古尾谷芳正（四之宮）・森田利海（平塚）、洋服仕立師　大美賀季三（南原）・渡辺種尾（宮の前）、自転車組立整備士　大川昌平（御殿）・北村鉄雄（郷）・大畠好雄（豊田打間木）・土屋勝利（真田）、電気工事士　木村長司（上平塚）・酒井貞男（郷）・横山幸義（寺田縄）、電子修理技術士　小島修作（山下）、歯科技工士　佐藤正幸（出縄）

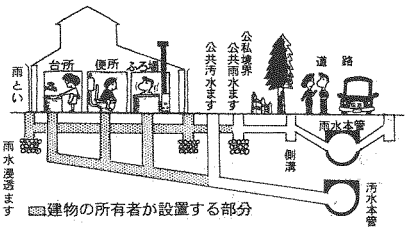
下水道区域広がる

平成三年度事業で公共下水道を整備した区域が、十二月一日から処理開始となった。

この区域内に建物を所有している方は、期限内に公共下水道に接続する工事を行っていただきたい。詳しくは、下水道総務課庶務係（内線四四七）にお尋ねを。

▽処理開始区域（公共下水道に接続できる区域）

南原三丁目、御殿三丁目、中原二丁目、中原三丁目、東中原二丁目・二丁目、真土、田村、大神の各一部



排水設備工事を

処理が開始されると、一年以内に台所、ふろ場などからの排水は直接公共下水道に接続することと、三年以内に、くみ取り便所を水洗便所に改造することが義務づけられている。また、これらの工事は「平塚市公共下水道指定工事店」でなければ施工することができない。ご注意を。

なお、貸付斡（あっ）旋・助成金制度がある。ご利用を。

◎水洗化ローン

水洗便所に改造する方のために、市内の金融機関に改造資金の貸し付けを斡旋している。

▽融資額　四万円～二百万円（無利息）

◎助成金

建物を所有している方が、自分の住んでいる家を自己資金で改造したとき、工事費の額に応じて助成している。

▽助成額　三千円～三万一千円

◎共同排水設備助成金

私道（幅員一・八㍍以上）に共同で使用する排水設備の工事費を助成している。

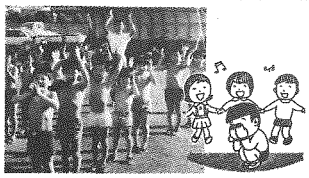
▽助成率　工事費の60％

水害を防ごう

都市化が進み、舗装された道路が多くなると、大雨のとき、水は急激に下水管から河川へと流れ込むようになり、河川をあふれさせてしまう。こうした水害を防ぐため、「平塚市型雨水地下浸透工法」で施工していただくようお願いしている。

これは、屋根や敷地に降った雨を道路側溝、配水管、水路、河川に直接放流しないで、敷地内の土の中に一時貯め、雨水を土に浸透させようとするもの。こうすることによって地下水が確保できるほか、地盤沈下や植物が枯れるのを防ぐことができる。ご協力を。

保育園の入園受付



福祉事務所では、平成四年四月から新たに保育園の入園を希望される方について、その申し込みを受け付ける。

申込書を配布する際に家庭の状況等をお聞きするので、直接保護者が来ていただきたい。なお、現在入園中の児童を引き続き入園させる希望のある保護者については、後日各保育園で面接を行う。

▽入園資格　保護者が働いていたり、病気などで昼間子供の面倒が見られない家庭

▽申込書の配布

・期間　12月16日（月）～17日（火）

・時間　午前9時～午後4時

・場所　市役所D南会議室

▽申込書の受付

・期間　1月16日（木）～17日（金）

・時間　午前9時～午後4時

・場所　市役所D南会議室

夜間保育園

保育園の保育時間は、通常午前8時から午後4時までとなっているが、来年度から夜間保育園が一か所開設されることになった。詳しくは、児童課保育係（内線二一四）にお尋ねを。

▽名称　（仮称）もんもん保育園

▽所在地　平塚市花水台（花水台児童公園東側）

▽保育時間　原則として午後2時～10時

▽定員　30人

▽規模

・敷地　三百平方㍍

・建物　二九八・二五平方㍍

▽開園年月日　平成4年4月1日

償却資産の申告を

市内に事業所（商店、営業所、工場等）を所有している方は、毎年一月一日現在の償却資産を一月三十一日までに申告していただくことになっている。例年、申告期限に近づくと窓口が混雑するので、できるだけ一月二十日（月）までに申告を。

▽対象となる償却資産　土地・家屋を除く事業用有形資産（例えば、備品・工具・機械装置）でその減価償却費が所得計算上、損金または必要経費として算入されるもの。ただし、自動車税、軽自動車税がかかっている車両は除く。

▽問い合わせ先　資産税課償却資産係（内線二九一）

家屋を取り壊した方連絡を

◎家屋を取り壊した方

家屋（物置、車庫などを含む）を取り壊したときは、資産税課家屋係（内線二八七）に連絡を。そのままにしておくと、引き続き固定資産税がかかることがある。特に、未登記の家屋は確認が難しいので、ご協力を。

◎住宅用地を変更した方

土地にかかる固定資産税のうち、住宅の敷地として使用されている二百平方㍍未満の宅地の税金は四分の一となり、二百平方㍍以上の宅地は二分の一となるので、次に該当する土地を所有している方は、一月三十一日（金）までに申告を。資産税課土地係（内線二八八）にお尋ねを。

▽申告を必要とする土地　①平成3年1月2日から4年1月1日までに農地・山林等を転用し、または住宅用地以外の宅地から住宅用地となったもの　②前記と同じ期間に、住宅用地から非住宅用地となったもの。

10年間特別土地保有税を

昭和六十四年一月二日から平成二年一月一日までの期間に、市街化区域において取得した土地（建物、施設等に有効利用している土地は免除）に対して、向こう十年間特別土地保有税がかかる。

▽対象となる方　平成4年1月1日において、課税対象の土地を所有する方

▽対象となる土地　三百三十平方㍍以上一千平方㍍未満

▽問い合わせ先　資産税課土地係（内線二九〇）

道路用地は非課税です

所有している土地の一部が公衆用道路として使用されている方は、その道路部分を分筆し、登記が完了したときに届け出を。公共道路としての要件がある土地に限り、届け出の翌年度から非課税扱いとなる。資産税課土地係（内線二八八）にお尋ねを。

監査の結果

先日行われた定期監査について監査委員小宮廣司氏、福岡政夫氏、上原孝夫氏から次のとおり報告があった。

【監査公表第17号】

▽対象　総務部（市民税課、資産税課、収納課）、福祉部、環境部における収入、支出事務

▽結果　おおむね適正に処理されていた

12月は保険税完納月間です

国保税納めて安心みんなの国保

保険税の納付には、口座振替納付をご利用になると納め忘れもなく便利。

口座振替は　通帳の印鑑と納税通知書を持参して、取り扱い金融機関に申し込めば、翌月から自動的に引き落とされる。

担当　保険年金課保険税係　内線248～250

アダモコンサート

とき　2月14日（金）18時30分開演

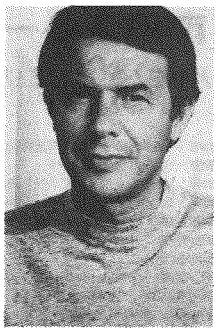
ところ　市民センターホール

・入場料　S席5,000円　A席4,500円

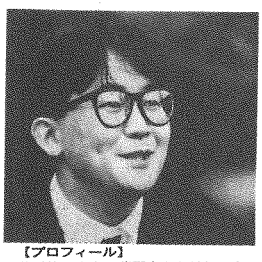
・前売券　12月15日10時から市民センター、チケットぴあ、ヤンレイレコード、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店外で発売

※市民センターの電話予約は、12月17日から受付

市民センター　電話32―2235



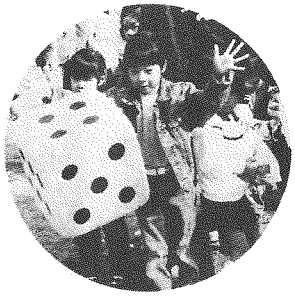
平成4年平塚市成人式・1月15日



【プロフィール】
若手第1人者の落語家。クラシック歌劇やアニメ映画にも出演。

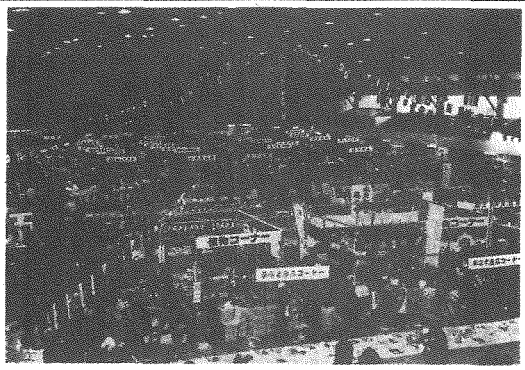
市民センターホール
午前9時30分～11時50分

9：30　開場
9：50　郷土芸能「城所ばやし」
10：20　式典
11：00　記念講演
「本番はこれからだ！」
林家こぶ平



さいころゲーム　何が当たるかな

カメラレポート



展示品、催し物コーナーでいっぱいの産業まつり会場

産業まつり でてこいまつり　いいものの再発見

市内の産業・農産物を市民のみなさんに紹介しようと「産業まつり」と「JA湘南でてこいまつり」が開かれました。

産業まつり会場の見附台体育館では、農産物等の展示や姉妹都市ローレンス市、花巻市などのコーナーもあり、広いフロアーが狭く感じられました。

周辺でも、新鮮な野菜や魚類の即売、ボンハゼ、漁師鍋のサービスがあり、訪れた人に喜ばれていました。

また、でてこいまつりが行われた総合公園では、ジャンボのり巻大会やおもちがプレゼントされ、お米のPRをしながら楽しい催し物が行われました。

中でも、かかし創作コンテストでは、どれも傑作ばかりで親子連れの目を楽しませ、特に吉田元首相の「米の自由化反対！」は、なぜか強く印象に残りました。

たるみこしにローレンス市長と商工会議所の会頭も飛び入り

おばあちゃん、お母さんと一緒で楽しそうですね

丹精込めた柿です　おいしそう

早食い競争　ゆっくり食べられるとおいしいのに

植木を買って緑を増やしましょう

防災教室

地震の揺れ方

同じ強さの地震であっても、場所によってその強さや揺れ方は異なる場合がある。これは地面の下の違いにより起こるもので、通常は地面が軟らかいほうが揺れは強くなる。

また、家屋については上の階ほど揺れが激しいが、安全性については地震の力が全部加わる一階より安全のため、地震が起きたからといって、二階から一階にわざわざ降りる必要はまったくない。

室内の家具の転倒や棚からの落下物に十分注意し、揺れのなくなるのを待とう。

（防災課）

日程

総合体育館

◇入場自由

- 12月15日（日）9時　第八回バスケットボール大会
- 12月22日（日）9時　協会対抗シニアバドミントン
- 12月25日（水）9時　県中学生バドミントン大会
- 1月5日（日）9時　新春バドミントン大会
- 1月12日（日）9時　市内中学校バドミントン大会
- 〃　13時　新年弓道射会

スポーツ優秀賞を

平塚市中学校体育連盟が

平成三年度平塚市中学校体育連盟スポーツ優秀賞の表彰式が十一月二十六日、教育会館で行われた。

この賞は学校のクラブ活動を通しながら日ごろ練習を重ね、各大会で好成績をあげた選手を表彰するもの。今年は五つのクラブ（団体）、六人（個人）の選手に贈られた。

（敬称略）

【団体】

- 金旭中女子水泳部　関東中学校競技大会四百㍍メドレーリレー　優勝、県中学校総合体育大会四百㍍メドレーリレー　3位、同女子総合　3位
- 太洋中女子陸上競技部　市中学校総合体育大会5年連続優勝
- 太洋中男子ソフトボール部　県中学校総合体育大会　優勝
- 金旭中男子軟式庭球部　県生を募集する。

▽期日　1月26日（日）午前10時　小学生6年生・中学生、午前11時　小学5年生

▽会場　平塚競技場

▽競技種目　小学生男子　二千㍍、同女子　一千㍍、中学生男子　三千㍍、同女子　二千㍍

▽参加資格　①市内にお住まいの小学5年生～中学生　②保護者の承諾が得られる方

▽申込期限　12月17日（火）

▽申込先　見附台体育館内体育課（電話31―三〇六〇）

スポーツの結果

十月・十一月に行われたスポーツ大会の結果は次のとおり。

（敬称略）

第19回平塚ゲートボール大会　10月24日、総合公園平塚のはらっぱ、参加48チーム

第38回市内一周駅伝競走大会

とき　1月12日（日）

スタート　平塚競技場午前8時30分

第1区	平塚競技場―城島小学校前	区間　6.6km	（8：50）
第2区	城島小学校前―大住中学校前	区間　7.4km	（9：13）
第3区	大住中学校前―みずほ小学校前	区間　5.0km	（9：28）
第4区	みずほ小学校前―吉沢小学校前	区間　7.0km	（9：49）
第5区	吉沢小学校前―山城中学校前	区間　5.9km	（10：07）

全長　5区間　31.9km　（　）内は通過予定時間　担当体育課　☎31―3060

市民スキー講習会参加者募集

2月14日(金)～17日(月)

3泊4日（車中1泊）

- 出発　14日(金)午後9時見附台体育館前
- 帰着　17日(月)午後8時　〃
- 会場　長野県国設戸狩スキー場
- 会費　32,000円（宿泊費、交通費等）
- 募集人員　40人（定員になりしだい締め切り）
- 参加資格　市内在住、在勤、在学者で16歳以上の健康な男女
- 申し込み　12月16日(月)から見附台体育館内体育課（電話31―3060）で受け付けするので、参加費を添えて申し込みを。

ひらつか天城山荘

夏休みの申し込み受け付け

ひらつか天城山荘の利用申し込みは利用される六か月前の一日からとなっているが、夏休み期間中（七月二十一日～八月三十一日）は利用される方が多いため、次のとおり通常とは異なる申し込みの受け付けを行う。

▽ひらつか天城山荘
〒410－32静岡県田方郡天城湯ヶ島町上船原一一二〇－一（電話〇五五八－87－一〇五〇）

・定員　68人（一般客室8室、家族室4室）
・宿泊料金　大人三千八百円、小人三千三百円（家族室は五百円増し）
※小人は小学生以下
・スポーツ施設　テニスコート、ミニゴルフ場、野球場、体育館、総合グラウンド
▽受付期間　2月1日（土）～3月31日（火）

利用を希望される方は、往復はがきに住所、氏名、電話番号、人数（大人・小人）、宿泊日（○日から○泊○日間）、スポーツ施設利用の有無を記入のうえ、ひらつか天城山荘へ。抽選

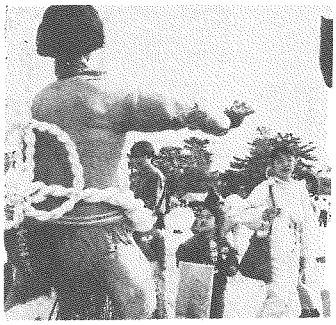
キャンプ場（定員二百九十人）の申し込みについては六か月前の一日から受け付けるが、市内の小・中学校が利用する日は除かれる。ご了承を。

（小・中学校の利用日）7月22日～24日、29日～31日

ひらつか天城山荘キャンプ場で楽しむ子供たち

吉田元首相も米自由化反対？

傑作揃いのかかし創作コンテスト



福祉会館まつりの結果

福祉会館で行っている講座やサークル活動の成果を発表していただく福祉会館まつり（十一月二十九日～十二月一日）が開かれた。会場には趣味の講座で作った手芸や鎌倉彫り、絵画、写真、書道などの展示のほか、日本舞踊、詩吟、かくし芸などが披露され、会場をうめたお年寄りや家族から温かい拍手が送られた。

また、お年寄りや身体の不自由な方を対象にゲートボール大会と囲碁将棋大会が行われ、熱戦を繰り広げた。優勝された方々は次のとおり。（敬称略）

・ゲートボール大会　立野町チーム
・囲碁福祉名人戦　高木南（宝町）、同福祉本因坊戦　田中金三（長持）、同福祉碁聖戦　坂田武雄
・将棋福祉王将戦　平井正吉（大神）、同福祉王座戦　大賀良三（桃浜町）

福祉会館まつりでのゲートボール大会

ジャンボのり巻に挑戦、みんな真剣です

スポーツ教室開く

エアロビクスと婦人卓球

平塚市スポーツ振興財団では、スポーツに親しみ楽しんでいただこうとスポーツ教室を開く。ご参加を。

【第4回エアロビクス教室】
▽日程　1月16日～2月13日の毎週木曜日、全5回
・時間　午前10時～11時
▽会場　総合体育館
▽定員　市内にお住まいかお勤めの女性30人（先着順）
▽参加料　三千五百円

【第3回婦人卓球教室】
▽日程　1月20日～2月24日の毎週月曜日、全6回
・時間　午前9時30分～12時
▽会場　見附台体育館
▽定員　市内にお住まいかお勤めの女性50人（初級25人、中級25人）先着順
▽参加料　三千円

申し込みは、同スポーツ振興財団（見附台体育館内・電話35－〇一〇二）へ。申込受付12月16日（月）から。

会計課窓口の取り扱い時間の変更

市役所会計課窓口に設けてある市指定金融機関派出所窓口の取り扱い時間が、3月から変更となる。

▽取り扱い時間
・現在　午前8時30分～午後5時
・変更後　午前9時～午後4時

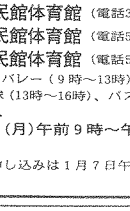
この時間帯以外は各担当課で納入金のみ取り扱う。詳しくは、会計課出納係（内線一〇三）にお尋ねを。

新春経済講演会

とき　1月13日（月）午後2時～
ところ　商工会議所ホール
・演題　'92日本経済の展望と課題
・講師　テレビ東京解説委員長宮智宗七氏
・申し込み　商工課商業係（内線548）

ヒラッカさん

日程



◇全日本ジュニアユース選手権・サッカー（一般八百円、中・高校生五百円、小学生三百円）
・12月22日（日）12時　町田クラブ（東京）対安佐潮クラブ（広島）
・〃　14時　東海大学第一中（静岡）対浜岡中（青森）
・12月23日（祝）12時　トーナメント方式のため未定
・〃　14時　〃

◇日本女子サッカーリーグ（中学生以上八百円）
・1月12日（日）12時　読売クラブ対旭国際
・〃　14時　日産FC対田崎神戸

◇その外の大会（無料）
・12月15日（日）9時　市民ロードレース大会
・1月12日（日）8時　市内一周駅伝競走大会

中学校軟式庭球選手権大会男子の部　2位
・山城中女子ソフトボール部
県中学校総合体育大会　3位

【個人】
▽水泳の部
・徳山久美子（金旭中3年）
市中学校総合体育大会女子四百㍍自形　3年連続優勝、全国中学校選抜水泳大会県予選会　女子八百㍍自形　優勝、県中学校総合体育大会女子八百㍍自由形　2位
・小林康之（金目中2年）
県中学校総合体育大会男子四百㍍個人メドレー　2位
・添田裕一郎（金旭中1年）
県中学校総合体育大会男子四百㍍個人メドレー　3位
▽陸上競技の部
・柏木珠江（大洋中3年）
市中学校総合体育大会女子一千五百㍍　3年連続優勝
・嶋本みづほ（大洋中3年）
県中学校総合体育大会砲丸投げ　優勝
▽剣道の部
・菅恵（大野中3年）　県中学校選抜剣道大会　3位

少年少女マラソン参加募集

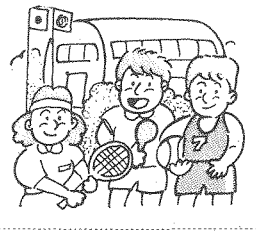
月例少年少女マラソン大会（本大会は三月一日、平塚競技場）に参加される小、中学二宮ペプス・秦野クラブ・・優勝　崇善A、2位　港B、3位　中原

【第8回平塚市民ゴルフ大会】10月28日、平塚富士見カントリークラブ、参加百八十人
・男子の部優勝　櫻井信寿（高村）、2位　打田行男（伊勢原市）、3位　小原捷郎（伊勢原市）
・女子の部優勝　木村光子（岡崎）、2位　熊沢芳子（土屋）、3位　飯泉あさ江（徳延）

【第28回市内実業団対抗体育大会】10月27日・11月3日・4日・10日、見附台体育館ほか、参加57チーム
・優勝　バレーボール　市役所、バスケットボール　金労災、男子硬式テニス　三菱樹脂、女子硬式テニス　三共、バドミントン　三共化成工業A、卓球　関西ペイントA、サッカー　日本クラウンコルク

【平塚総合選手権バスケットボール大会】11月28日・24日・12月1日、総合体育館ほか、参加26チーム
・男子の部優勝　スピーディラッツ、2位　二宮ペプス、3位　江南クラブ・石橋組
・女子の部優勝　オッズ、2位　マイティーマウス、3位　二宮ペプス・秦野クラブ

体育館の開放日



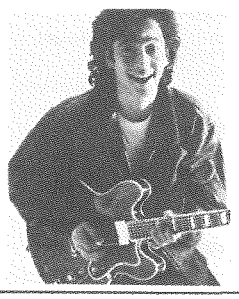
◇見附台体育館（電話31－3057）
・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球（～16時）、バレー（16時～）
・12月16日（月）午後1時～午後8時
・1月13日（月）　〃

◇金田公民館体育館（電話31－2136）
◇金目公民館体育館（電話58－0101）
◇神田公民館体育館（電話55－0239）
・開放種目　バレー（9時～13時）、バドミントン、卓球（13時～16時）、バスケット（16時～20時）、
・1月20日（月）午前9時～午後8時

各種目ともラケット、シャトル、ボールと、上ばき用運動ぐつの持参を。

※2月分の申し込みは1月7日午前9時から

佐野元春コンサートを開く



日時　1月18日（土）
午後6時30分開演
会場　市民センターホール
・入場料　4,635円
・前売所　市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ、ヤンレイレコード、稲元屋楽器店、サクラ書店、花水書店
・問い合わせ　市民センター電話32-2235

ヨーロッパの美術

ブカレスト国立美術館絵画展

タゲソー夫人の肖像

1月5日(日)～2月16日(日)美術館

美術館では、一月五日(日)から企画展「ブカレスト国立美術館所蔵絵画展」を開く。

ブカレスト国立美術館は、一九四八年に旧ルーマニア王家のコレクションを基に設立された美術館で、ルーマニア最大を誇るその収集作品は、約十万点。

今回はその収蔵品の中から、十六世紀から二十世紀に至るヨーロッパの美術と、今まで日本に紹介される機会に恵まれなかったルーマニアの近代・現代美術、さらにフランスの近代絵画ルノワール、モネ、ピサロ、マチス、ユトリロの作品のほか、一九八九年十二月のルーマニア革命で銃弾を浴び、損傷した作品一点が特別展示される。ご鑑賞を。

▽会期　1月5日(日)～2月16日(日)

・開館時間　午前9時30分～午後4時50分

▽休館日　毎週月曜日

▽観覧料　一般八百円、大・高校生六百円、中・小学生四百円

記念講演会

▽日時　1月12日(日)午後1時30分～

▽会場　美術館講堂

▽演題　西洋絵画の造型性―量感と空間

▽講師　美術史家　黒江光彦氏

▽問い合わせ先　美術館(電話35―二一一一)

納税ポスターコンクール

最優秀賞勝田裕士君

税を理解してもらおうと納税ポスターを募集したところ、市内の小・中学生から家族や友達に対する優しさにあふれた作品や、夢のある明るい社会を願う作品が数多く寄せられ、審査の結果、夕焼けの中をおじいさんと一緒に自転車を引いて帰るところを、のびのびとしたタッチと明るい色づかいで表現した勝田裕士君(城島小一年)の作品「おとしより」に最優秀賞が贈られた。このほかに入賞された方々は次のとおり。応募四百五十三点　(敬称略)

▽優秀賞　安部真弘(旭小2年)、西村尚子(金旭中3年)

▽優良賞　川端美幸(港小1年)、鎌倉彩(花水小2年)、北村朋大(城島小3年)、齋藤那生弥(中原小4年)、中村紀子(金田小4年)、庄ノ友里(旭小6年)、小野綾子(春日野中3年)

受講生の募集

市民大学・アカデミー講座

中央公民館では、冬期市民大学・市民アカデミーの受講生を募集する。ご参加を。

・対象　市内にお住まい、お勤めまたは通学している18歳以上の方

◇市民大学講座

【性格の心理学】募集50人

▽日程　2月6日～3月19日の毎週木曜日、全7回

・時間　午前10時～12時

▽講師　埼玉大学助教授　清水弘司氏

▽教材費　五百円

【公開講座・激動のソ連情勢をよむ】募集二百人

▽日時　2月20日(木)午後1時30分～3時30分

▽講師　青山学院大学教授　袴田茂樹氏

▽教材費　無料

◇市民アカデミー

【木版画】募集15人

▽日程　2月5日～3月18日の毎週水曜日(除く2月12日)、全6回

・時間　午前10時～12時

▽講師　版画家　賓島義一氏

▽教材費　二千円

【香道(三)講座】募集15人

▽日程　2月7日～3月27日の毎週金曜日(除く3月20日)、全6回

・時間　午後2時～4時

▽講師　直心流副家元　松崎香韻氏

▽教材費　一万六千円

【銀のクラフト・彫金の基礎技法】募集15人

▽日程　2月6日～3月12日の毎週木曜日、全6回

・時間　午前10時～12時(2月6日のみ、午後2時～4時)

▽講師　彫刻家　長崎信博氏

▽教材費　一万二千五百円

◎申込方法

はがきに希望コース名(1校に1人1コース)、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、1月18日(土)までに、〒254平塚市追分1―20中央公民館(電話34―二一一一)へ。抽選

菊花コンクール結果

今年は小学生も三百点出品

第三十二回平塚市菊花コンクールが行われ、年間を通して丹精を込めて育てあげた三百点の出品作品の中から、次の方々に最優等が贈られた。

なお、今回は小学校の部が設けられ、三百点が出品された。　(敬称略)

▽県知事賞　杉崎松男(寺坂)盆養

▽市長賞　杉崎松男(寺坂)切り花

▽県議会議長賞　高橋俊夫(出縄)切り花

▽小学校の部優秀賞　原諒太郎(松原小4年)、原由希乃(松原小2年)、松木隆浩(神田小4年)

新着図書

小説・文学

ビッグアップル殺人事件　海老名みどり

美貌の影　笹沢左保

白閃光　近藤啓太郎

恋愛伝説1997　ねじめ正一

標的　ディック・フランシス

横浜ふらんす物語　富田仁

バベルの薫り　野阿梓

南海の風雲児　鄭成功　伴野朗

文芸春秋短編小説館　文芸春秋

家庭・生活

季刊水墨画ハガキの描法　日貿出版社

こんな病気がふえてきた　週刊朝日編

俳画と毛筆でかくハガキの四季　国貞馨竹

鈴木健二インタビュー集　鈴木健二

社会科学・その他

奴隷化される子供　ロジャー・ソーヤー

※掲載した図書は購入した図書の一部。詳しくは図書館本館にお尋ねを。

中央公民館一月の受け付け

中央公民館では、年末年始休館(十二月二十七日～一月六日)のため、一月の一括受け付けを、七日(火)午前九時から九時三十分までに変更する。お問い違いのないように。

▽受け付け　ホール・市民ギャラリー　7月分、小ホール・会議室　4月分

▽問い合わせ先　中央公民館(電話34―二一一一)

催し物

市民プラザ

・ひらつか市民プラザ(電話23―六三二九)

【なでしこ会日本画展】12月12日(木)～17日(火)

【暮らしの中の防災】12月19日(木)～24日(火)

【第9回ひらつかたのしい書き初め展】1月4日(土)～7日(火)

【平塚観光文化展】1月9日(木)～14日(火)

アートギャラリー

・美術館市民アートギャラリー(電話35―二一一一)

【和田泰映個展】1月8日(水)～21日(火)

市民ギャラリー

・中央公民館市民ギャラリー(電話34―二一一一)

【大連市小学生絵画展】12月17日(火)～22日(日)

【平塚書道協会書き初め書道展】1月14日(火)～19日(日)

移動図書館1月日程

土屋小学校	7日	21日・13：00～14：00
吉沢小学校	7日	21日・14：30～15：20
吉沢公民館	7日	21日・15：30～16：00
松延小学校	8日	22日・15：00～16：00
金目小学校	9日	23日・13：30～14：30
みずほ小学校	9日	23日・15：00～16：00
万田貝塚市営住宅	10日	24日・15：00～16：00
海宝寺	14日	28日・13：30～14：30
豊田公民館	14日	28日・15：00～16：00
旭陵中学校		29日・15：00～16：00
城島小学校	16日	30日・13：00～13：30
城島公民館	16日	30日・13：40～14：30
岡崎小学校	16日	30日・15：00～16：00
金田公民館	17日	31日・15：00～16：00

◎雨天のときは中止

博物館

～展示替え工事のため休館～

1階の常設展示替え工事のため、1月5日(日)から3月31日(火)まで、休館となる。ご了承を。

なお、展示替えは開館して3度目。静的な展示から動きのある展示にするためコンピュータ制御によるビデオ等の映像情報機器を導入し、臨場感あふれるコーナーに生まれ変わることになっている。

☆プラネタリウム「月面遊覧」

月面は無数のクレーターと、なだらかな「海」と呼ばれる地形におおわれている。今回はこの単調な世界を望遠鏡で追ったり、ビデオ映像で紹介する。(11月9日～12月26日)

・12月の投影日

15日、22日、25日、26日(11時・14時)

21日(11時)

・投影時間　45分

・定員　86人

・観覧料　100円(当日の午前9時から博物館1階受付で発売)

☆開館時間　9時～16時50分

☆休館日　毎週月曜日、12月24日、28日～3月31日

催し物コーナー

☆博物館　〒254浅間町12―41　電話33―5111

青少年会館

☆クリスマスの集い

・日時　12月21日(土)14時30分～16時

・会場　青少年会館集会室

・対象　小学生以下〈入場自由〉

・内容　劇、ゲーム、サンタからのプレゼントほか

☆ビデオ映画会

◎1月12日(日)10時・14時、集会室

「タオタオ絵本館・クモの不思議な糸」30分

◎1月19日(日)10時・14時、集会室

「同・田舎のネズミと都会のネズミ」30分

(担当は図書館)

☆少年少女美術教室

粘土を使って お面を作り素焼きにする。

・日程　1月25日～3月14日の毎週土曜日、全8回

・時間　14時～16時

・会場　青少年会館美術室

・対象　小学4年生～中学3年生20人(先着順)

・費用　1,000円

☆開館時間

火～土曜日　9時～21時30分

(日曜日のみ　9時～17時)

☆休館日　毎週月曜日、12月24日、28日～1月4日

☆青少年会館

〒254浅間町12―41　電話32―7029

図書館

☆冬休み子ども人形劇

【北図書館・電話53―1232】神田高校北側

・日時　12月22日(日)午前の部　11時～、午後の部　14時～

・会場　神田公民館集会室

・内容　さるじぞう、えほんげきじょう

・入場券　当日10時から北図書館カウンターで配布。各150人先着順

【図書館本館・電話31―0415】

・日時　12月25日(水)午前の部　11時～、午後の部　14時～

・会場　図書館3階ホール

・内容　グリム童話「ひと打ち七つ」

・入場券　当日10時40分からこども室入口で配布。各160人先着順

☆東海大学図書館のご利用を

市図書館では東海大学付属図書館との相互利用を行っている。詳しくは、図書館本館にお尋ねを。

・利用できる方　18歳以上で、市図書館の利用登録をしている方

・利用内容　資料・刊行物の貸借、付属図書館の利用

☆開館時間

火～日曜日　9時～16時30分

(金曜日のみ、貸出室と参考室は9時～18時50分)

☆休館日　毎週月曜日、12月24日、28日～1月4日

☆図書館本館

〒254浅間町12―41　電話31―0415

◎保健センター
中里34－17　電話34－0311
駅前バスターミナル5番線　中里経由日向岡行または諏訪町経由市民病院行「医療センター前」下車
◎平塚保健所
豊原町2－21　電話32－0130
駅前バスターミナル2番線、秦野駅行「営林署前」下車

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　1月6日、20日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ。

ツベルクリン

■対象　3か月以上4歳未満で、BCG接種を1回も受けていない乳幼児
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■保険証、母子健康手帳を持参

母親父親教室

■前期（妊娠6か月までの方）
1月6日　午後1時30分～4時
妊娠中の体の変化と過ごし方、妊婦体操
1月13日　午後1時30分～4時
お母さんと赤ちゃんの歯の衛生・お産の準備と赤ちゃんの衣類
1月20日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習と昼食試食）
■後期（妊娠8か月以降の方）
1月27日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方・呼吸法
2月1日　午前9時30分～11時30分
赤ちゃんのおふろ（実習）、お父さんも一緒にどうぞ
■会場　保健センター
■主治医の許可を得てからご参加を
■母子健康手帳、筆記用具（全日程共通）、スラックス（6日と27日）、手ふきタオル（20日と1日）、エプロン、三角布（20日）を持参

予防接種1月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

赤ちゃんのひろば

佐藤美希ちゃん

☆平塚市大原3－8　新日本証券にお勤めの佐藤晃さん（31歳）と享子さん（28歳）の長女。身長69cm、体重8.2kg、平成3年4月9日生まれ。

転勤の多いご両親は、市内に住み始めて2年。近所に遊び相手のいない美希ちゃんは、輪投げ遊びが大好き。パパは、ビデオで家の中や近所の総合公園で、美希ちゃんの成長記録を撮り続けている。お正月は、初めてパパの実家静岡県とママの実家三重県へあいさつに行く。

《募集》　＜応募＞官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名まえと生年月日・親の年齢・電話番号・父親の職業を書いてお出しください。対象は1年未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、翌月の広報紙に掲載します。掲載した赤ちゃんには、記念写真と掲載広報紙10部を差しあげます。　＜今月の応募者は17人でした＞
■あて先　〒254浅間町9番1号　平塚市広報課赤ちゃん募集係

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子健康手帳本冊・別冊、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【3か月児】
・1月22日　3年9月1日～15日生
・1月29日　3年9月16日～30日生
【1歳6か月児】
・1月7日　2年7月1日～10日生
・1月14日　2年7月11日～20日生
・1月21日　2年7月21日～31日生
【3歳児】
・1月16日　63年11月1日～15日生
・1月23日　63年11月16日～30日生

虫歯予防教室

■対象　1月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　1月8日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子健康手帳、筆記用具を持参

ジフテリア破傷風

■対象　百日せきの予防接種を受ける必要のない乳幼児。
・第1期　3か月以上6歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける。
・第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。
■接種方法　市民病院・共済病院のみで年間を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。「母子健康手帳別冊」を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

百日せき ジフテリア 破傷風

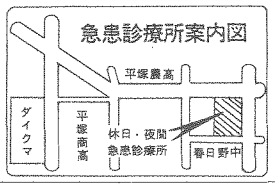
■第1期　対象は3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける。
■第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。5歳6か月に達するまで受けられるが、4歳までに終了することが望ましい。
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子健康手帳を持参

年末年始の急患は

年末年始（十二月二十八日～一月三日）は、ほとんどの医療機関が休みとなる。急病になったときは、休日・夜間急患診療所へ直接来所するか、電話で照会を。



▽診療科目
・昼間　小児科、内科、外科、歯科（耳鼻科、眼科等は医師を紹介）
・夜間　小児科、内科、外科
▽受付時間
・午前　9時30分～11時30分
・午後　1時30分～4時30分
・夜間　7時～10時30分
▽持参する物　保険証
▽所在地　平塚市中里34－17（春日野中学校北側）電話34－〇三一一

育児教室が

平成三年七月一日から九月三十日までに生まれた乳幼児のお母さん対象どうした、育児教室が開かれる。
▽日程
・1月17日（金）　赤ちゃんに多い病気と育児
・2月7日（金）　離乳食のすすめ方・試食
▽期間　10月1日～1月31日
▽対象　3歳以上15歳未満（中学3年在学中も含む）の方
▽料金　無料
▽接種方法　開業医、病院で4週間の間隔で2回接種。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　保険証、母子健康手帳（就学前の幼児のみ）
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

麻しん予防接種

▽対象　1歳以上6歳未満の乳幼児。1歳6か月から3歳までの間に受けることが望ましい。（1回接種）
▽接種方法　開業医、病院で接種を。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　母子健康手帳、保険証
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

医療費一部負担金の変更を

老人保健法の改正により、一月一日から医療費の一部負担金の額が変更となる。
▽内容
・外来1か月　八百円が九百円に
・入院1日　四百円が六百円に
▽変更日　1月1日の診療分から
▽問い合わせ先　健康課（内線二五六）

歯ぐき健康相談

▽対象　20歳代から40歳代
▽日程　12月17日（火）午後1時～3時
▽会場　平塚保健所

インフルエンザの予防接種

▽期間　10月1日～1月31日
▽対象　3歳以上15歳未満（中学3年在学中も含む）の方
▽料金　無料
▽接種方法　開業医、病院で4週間の間隔で2回接種。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　保険証、母子健康手帳（就学前の幼児のみ）
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

老人性痴ほう疾患の相談を

お年寄りの物忘れ等、痴ほうの悩みに、専門の医師、保健婦、ケースワーカーが相談を受ける。
【集団検診】　指定申込書（市役所、保健センター、各公民館にある）または、はがきに希望する検診名、住所、氏名、生年月日、電話番号、希望日を記入して、〒254平塚市浅間町9－1平塚市役所健康課（内線二五九）へ。なお、申し込みは先着順。（希望日の1週間前までに通知が届かない方は、次回以降になるのでご了承を）
【施設検診】　検診医療機関へ直接申し込む。検診医療機関名は、健康課（内線二五九）へ。
▽日程　12月18日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇一三〇）

健康生活ドック

▽日程　1月17日（金）と31日（金）の2日間1コース
・1日目（心電図、血圧、血糖、コレステロール、中性脂肪、貧血、尿検査）
・2日目（体力測定、総合指導）
※時間はいずれも午後1時～
▽対象　20歳以上の方
▽会場　平塚保健所
▽料金　三千六百円
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇一三〇）

赤ちゃんの健康

出べそ

へそは、胎児と母親を結んでいたへその緒が落ちた後の傷跡で、出べそとは、この傷跡が固まらないうちに腹圧が加わり伸びてしまったものをいう。

出べそを治すには、昔は硬貨をガーゼに包んでそれをへその上に当て、絆創膏（ばんそうこう）で止める方法をとっていた。

しかし、この方法では治りにくいので、出べそを押し込んで両側の皮膚をたくりよせ、絆創膏で押さえるのがより効果的である。

なお、絆創膏を使うと生後一か月ごろの乳児の皮膚はただれてしまうことが多いので、三～四か月ごろまで様子を見て、まだ大きく出る場合にこの方法をとるのが望ましい。いずれにしても、特に大きなものでない限り、生後六か月以内にほぼほとんどが治ってしまうものである。　（健康課）

生活関連物資価格調査表

消費生活モニター30人による11月分の平均価格

品目	規格	小売店	スーパー
合成洗剤	1.5kg（無リン）	733円	761円
油	700g（ボリ入）	339円	364円
サラダ	1ℓ（パック）	304円	293円
ょうゆ			
トイレットペーパー	65m（12個）	519円	496円
豚肉	100g（モモ肉）	151円	152円
鶏卵	M10個（パック）	215円	214円
さけ	100g（切り身）	242円	258円
じゃがいも	1kg（男爵）	260円	303円
ほうれん草	1肥	303円	353円
みそ	1kg（赤みそ袋入）	365円	405円
砂糖	1kg（上白糖）	241円	245円
食パン	1斤	165円	158円
灯油	18ℓ（配達）	994円	―
ガソリン	1ℓ（現金）	120円	―

平塚

みなさんのご協力で問い合わせが増えている。問い合わせをいただいたときには、既に決まっているものもあるのでご了承を。

不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。
◇譲りたい物　ぬいぐるみ、男子衣類（1～2歳）、食事用子供いす、チャイルドシート、置き時計、二段ベッド、ラジオカセット、スキー板、ルームランナー、電子ピアノ、125ccトライアルバイク、ストーブセーフガード
◇譲ってほしい物　ベビーカー、室内ぶらんこ・すべり台、ベビーラック、食卓用テーブル、ライティングデスク、整理だんす、8ミリ映写機、ガス湯沸器、ボーリングバッグ、自転車（16～18、20インチ）、子供用三輪車、芝刈り機、電話機、ビューティサイクル

あなたも老人クラブに加入を

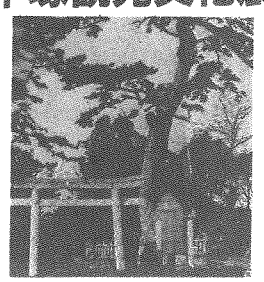
豊かな楽しい人生のために

老人クラブの活動内容
1．社会奉仕活動
2．生きがいを高めるための活動
3．健康づくりの活動
4．レクリエーション活動等

希望される方は、お近くの老人クラブにお申し込みを。
問い合わせ　福祉総務課老人福祉係

平塚観光文化展

写真にみる観光史跡
～今むかし～



1月9日(木)～14日(火)
ひらつか市民プラザ
・観光写真　70点展示
・観光協会推奨銘菓展示
※土・日曜日は銘菓の即売をする
・ビデオコーナー
・なでしこの種、キャンディの配布
1月11日(土)、12日(日)
担当　商工課観光係

広報手帳

下水道技術者試験

平成3年度平塚市公共下水道排水設備技術者試験が行われる。

▽試験日　2月7日（金）
▽試験会場　勤労会館
▽受験申込受付
・期間　1月13日（月）～24日（金）
・時間　午前9時～午後4時
・場所　下水道総務課
▽問い合わせ先　下水道総務課庶務係（内線四四七）

入札参加の登録を

市では、平成4年度入札参加登録の申請用紙を頒布する。希望される業者（除く、3年度登録済みの業者）は手続きを。

【物品関係】
▽用紙の頒布　2月3日～14日までのうちの平日、9日間
・時間　午前9時～11時30分、午後1時～4時
▽場所　用度課（内線二四）
▽頒布金額　1部三百円

【工事関係】
▽用紙の頒布　2月3日～14日までのうちの平日、9日間
・時間　午前9時～午後4時
▽場所　建設総務課（内線四三八）
▽頒布金額　1部四百円

工業統計調査が

平成3年工業統計調査（通商産業省）が12月31日現在で行われる。該当される事業所には調査員がお伺いする。ご協力を。
▽対象　製造業に属する事業所
▽問い合わせ先　総務課統計調査係（内線三四九）

県政モニター募集

県では、平成4年度県政モニターを募集する。
▽募集期間　1月4日（土）～2月5日（水）
▽資格　20歳以上の県民（ただし、公務員や公職選挙法による公職にある方、および県政モニターを経験された方は除く）
▽募集人員　百五十人（選考）
▽内容　モニター会議への出席、県政の特定テーマに対する意見の提出ほか
▽謝礼　年一万七千円
▽問い合わせ先　県庁県民部県民課調査班（電話〇四五―二〇―一―一―一　内線三三五四）

水泳とテニス教室

神奈川県体育協会では、初心者の女性を対象とした水泳教室とテニス教室を開く。

【水泳教室】
▽日程　Aコース　1月8日～3月25日までの毎週水曜日（除く1月15日、22日、29日、2月12日・全8回）Bコース　1月10日～3月13日の毎週金曜日（除く1月24日、31日・全8回）
・時間　午前10時～12時
▽会場　平塚総合体育館温水プール
▽定員　各コース45人（抽選）
▽参加料　六千四百円
▽申込期限　12月5日（水）

【硬式テニス教室】
▽日程　1月8日～3月25日までの毎週水曜日（除く1月15日、2月12日・全10回）
・時間　午前11時～午後1時
▽会場　平塚総合公園テニスコート
▽定員　30人（抽選）
▽教材料　七千円
▽申込期限　12月25日（水）
▽申込方法　住復はがきに参加希望教室名（水泳教室はコース名）、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、〒221横浜市神奈川区三ツ沢西町3―1県立スポーツ会館内神奈川県体育協会（電話〇四五―三二一―〇六五三）へ。

救急法講習会開く

日赤救急法講習会が、福祉会館と中央公民館を会場に開かれる。

【救急法】一般対象
▽日程　2月2日（日）～16日（日）までのうちの9日間（除く4日、6日、8日、11日、13日、15日）
・時間　平日　午後6時30分～9時　日曜日　午前9時30分～午後5時
▽定員　35人（先着順）
▽費用　一千円

【救急法】救急法有資格者対象
▽日程　2月2日（日）～9日（日）までのうちの6日間（除く4日、8日）
・時間　平日　午後6時30分～9時、日曜日　午前9時30分～午後5時
▽定員　30人（先着順）
▽費用　一千円

【蘇（そ）生法】一般対象
▽日程　2月9日（日）、16日（日）の2日間
・時間　午前9時～午後5時
▽定員　20人（先着順）
▽費用　一千四百五十円
申し込みは、社会課管理係（内線二二〇）へ。

生ごみ処理器斡旋

▽日時　1月11日（土）午後1時30分～3時
▽会場　市役所新館前
▽種類、金額
・据え置き型　百三十㌔　一千百円、百九十㌔　一千三百円
・埋め込み型　百七十㌔　二千四百円
▽問い合わせ先　環境衛生業務課（内線五三〇）

まちかどギャラリー

・まちかどギャラリー（安田信託銀行、新日本証券、山一証券、三菱銀行の各ギャラリー）
【正月展（各団体合同展）】12月20日（金）～1月14日（火）
・街並ギャラリー（平塚郵便局）
【湘南の風写真展】12月1日（日）～31日（火）

あたたかい心

敬称略

社会福祉基金は、地域福祉ボランティアの助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、社会福祉協議会（電話33―三三三）へ。
▽社会福祉基金へ　・下万田自治会ひまわり会　四千二十二円、12人会　一千円、平塚市神興連絡協議会　十万円、日産車体　二十一万円、高本医院　九千三百八十六円、青年フェスティバル実行委員会　一万九百九十九円、土沢地区ボランティア協議会　十五万円、神奈川県建具協同組合平塚支部　四万三千五百五十円、平塚・大磯・二宮畳工業組合　三万四千四百六十五円、平塚左官組合　八千七百七十五円、平塚塗装看板業組合　二万七千五百円、平塚建築板金組合　一万八千九百七十円、湘央表具内装協同組合　五千四百円、湘南中央広告美術協会　一万七千二百円、神奈川県自転車商協同組合平塚第1・第2支部　三万四百円、ひらつかカルチャー教室　二万七千七百六十円、神奈川県紳士・婦人・子供服縫製工業組合湘南支部　十二万五千八百七十円、花水地区南部長寿会　九千五百三十五円、府川庄吾　七万円、リフォームかたつむり　六万円、神奈川県フロハンガス協会湘南支部平中部会　五万五千六百円、小清水ツヤ子・匿名（一件）　各三千円、相原吉米三・代官町母親クラブ・神奈川県中央印章業組合各五千円、成田昇・相模蚤の市・平塚青色申告会婦人部　各一万円、松が丘地区社会福祉協議会・政川友治　各三万円、社会福祉基金募金箱　二千百五十二円
▽児童福祉へ　・匿名（2件）二千円
▽社会福祉へ　・磯崎輝夫　四千円
▽交通遺児へ　・森田廣美　三千円、スナックあんたのジョー　二万円

スポーツ基金

敬称略

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、スポーツ振興財団（見附台体育館内）・電話35―〇一〇三）へ。
▽スポーツ振興基金へ　・平塚体育振興連絡協議会　二万三百二十七円、金目地区レクリエーション実行委員会・みずほ地区レクリエーション実行委員会各二万円、佐藤一俊・本荘晃・和田晴彦・北島英昶・石塚尚巳・武田正雄　各一万円

みどり基金

敬称略

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、公園緑地課緑政係（内線四二五）へ。
▽みどり基金へ　・信総商事　五千円、平塚スミエ生コン　五千円、みどり基金募金箱　一万六千百八十二円

犬・猫の引き取り

県動物保護センター（電話58―3411）では、やむを得ない事情で飼えなくなった犬、猫を引き取っている。

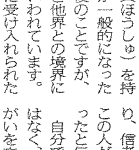
当日、利用される方は印鑑、犬の鑑札、注射済票、愛犬手帳を持参していただきたい。引き取り車の停留時間は10分間。

なお、犬、猫についての苦情、相談や野犬の保護依頼も同センターへ。

【1月10日（金）】
14：20　松原公民館
14：50　花水公民館
15：15　八幡公民館

⊙犬の放し飼いは危険！　散歩させるときは引き綱の着用とふんの始末を

緑のあっせん



樹木を斡（あっ）旋している。希望される方は公園緑地課緑政係（内線四二五）にお申し込みを。
なお、樹木は譲られる方のご家庭にあるため、移植の際の費用については譲り受ける方の負担となる。ご了承を。
▽お譲りする樹木　黒松20本（樹高1～1・5㍍、幹回り10㌢）

市民相談はどのくらいの利用が

年間1273件の相談

声のひろば

質問　先日、知り合いの方から相続や借家のことで相談を受けましたが、専門的なことであり、また借家の法律も改正されたということで、答えられないこともありました。

広報紙に市民相談の案内が出ていますが、年間を通してどのような相談があり、どのくらいの利用があるのでしょうか。

（諏訪町　小川文男さん）

お答え　市では、人権や借家の特定特許までの十種類の相談をお受けしており、相談の案内は広報紙に掲載しています。

相談をお受けするのは弁護士、司法書士、人権擁護委員などの市の相談員の方々で、年間の利用状況は、昨年度で千二百七十三件の相談がありました。主なものは相続・贈与・遺言関係が三百五十四件、借家関係が三百五十六件、借家などの賃貸借関係が二百六十一件、金銭貸借・近隣関係が二百十六件となっています。

ご相談はお気軽に市民相談室へ

ご質問の相続や借家の賃貸借についての相談もお受けしています。借家については、今年の十月に借地借家法が改正されました。新法の規定によると、現在ある借地・借家関係については一切適用されないことなっています。従って、現在の借り主は今回の改正により不利益を受けることはありません。

借家や相続などでお困りのことがありましたら、市民相談室（市役所一階市民ホール・内線二九三）までご連絡ください。

（地域づくり課）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報課広聴係（内線三五五）にお寄せください。

教育相談

―教育研究所(33)5535―

心の扉

事に気を取られすぎ、自分の考えや感情を表現できなくなってしまっていました。

もっと自由に自分を表現することができるようになればと考えた相談員は、A子が絵が好きということを知り、時々絵を書いてもらいました。A子の絵書き帳はたちまち色鮮やかな動物や人物でいっぱいになりました。また、絵の話になると事に気を取られすぎ、自分の考えや感情を表現できなくなってしまっていました。

もっと自由に自分を表現することができるようになればと考えた相談員は、A子が絵が好きということを知り、時々絵を書いてもらいました。A子の絵書き帳はたちまち色鮮やかな動物や人物でいっぱいになりました。また、絵の話になると

A子は小学三年生です。家では普通に話すのに、どういう訳か、一歩外に出ると表情が凍りつくように硬くなり、いわゆる「緘（かん）黙」状態になってしまいます。

研究所の中でのA子は自分から話をすることはなく、相談員が尋ねるどんな小さなことでも人の顔色をうかがい、良い返事を考えてから答えるため、良い返事に気を取られすぎ、自分の考えや感情を表現できなくなってしまっていました。

もっと自由に自分を表現することができるようになればと考えた相談員は、A子が絵が好きということを知り、時々絵を書いてもらいました。A子の絵書き帳はたちまち色鮮やかな動物や人物でいっぱいになりました。また、絵の話になると

と、人が変わったように目を輝かせて、いろいろと話をしました。A子にとって、場所で、そこでなら自分の気持ちを素直に出せるのでしました。

お母さんにA子についてお聞いてみました。A子には何一つ厳しいことを言ってこなかったと話しつつも、お母さんはA子の敏感さの裏には大人に対する安心感が持てないことと関係があるのに気が付きました。

小さいころから、A子は両親のけんかばかり見て育ちました。お母さんはA子に気遣い、いつも何事もなかったかのように振舞ったそうですが、心の中のいらだちやさまざまな気持ちは隠すことはできませんでした。敏感なA子はその気持ちに気付き、不安を感じ、大人の顔色をうかがう中で自分の感情を心の底に封じ込めたのでしょう。

今、A子は徐々に心の扉を開こうとしています。

◇日程

12月21日（土）、24日（火）、30日（月）紅谷パールロード、1月6日（月）、10日（金）平塚駅北口

※時間　10時～15時30分（1月10日のみ13時～15時30分）

◇ご協力ありがとうございました（11月）

―敬称略―

東海大学、平塚商業高校、神奈川大学、なでしこライオンズクラブ、平塚農業高校、横浜ゴム、小松電子金属、高浜高校

石仏物語り シリーズ9

持ち上げ地蔵

地蔵は、石仏の中では最も多様な信仰をもって現在に伝えられています。

日本には地蔵信仰が受け入れられたのは平安時代末で、当時の信仰の中心は、死者が冥（めい）土で地獄の閻（えん）魔に裁かれる苦しみから救ってくれるというものでした。右手に錫杖（しゃくじょう）、左手に宝珠（ほうしゅ）を持つ地蔵の姿が一般的になったのは、その後のことですが、これは現世と他界との境界に立つ姿だといわれています。

このように受け入れられた地蔵信仰は、庶民の間に広まりながら多様な展開をしていきました。平塚で見ることができる石仏の地蔵だけでも、前回紹介した腹帯地蔵のような子安地蔵のほか、延命地蔵、日限地蔵、雨ごい地蔵など、さまざまな信仰のあり方を見ることができます。

今回取り上げる持ち上げ地蔵は、抱き地蔵とも呼ばれ、心の中で願いごとを念じながら持ち上げてみて、軽く感じたときには願いがかない、重く感じたときにはかなわないという地蔵です。

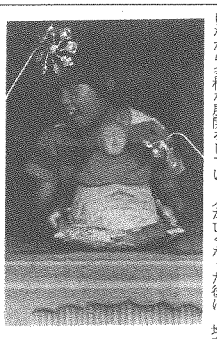
現在は榎木町の蓮光寺境内にあって、地蔵には「発願主比丘妙運大徳　八萬四千體之」と彫られています。これは妙運という僧が八四千体の地蔵を造り、その内の一つというように解釈できます。

地元馬入地区の古老の言い伝えによれば、この地蔵は神奈川県羽郡生まれの女性が持ち伝えたもので、この女性が明治三十八年にしてなってからは、地元の一篤志家が守り、信者が願かけに来ると、この人が地蔵を持ちあげて占ったと伝えられています。

自分で持ち上げて占ったのではなく、かつては地蔵ちゃがいを立てて占う専任の人がいたわけです。そして、この人が亡くなった後に、地蔵は蓮光寺に移され、現在に至っています。

さて、この地蔵に刻まれている妙運という僧は、東京都台東区上野桜木にある浄名院という寺院に、明治九年、第三十八世の住職となった人で、十二年に八万四千体の石地蔵を建立することを誓い、多くの石地蔵を開眼させ、各地で「うかがい地蔵」として信仰されるようになったといわれています。

蓮光寺の持ち上げ地蔵は、この「うかがい地蔵」の一つです。



蓮光寺の持ち上げ地蔵

（博物館主任学芸員小川直之）